

博物館で 再発見!

第6回

～四日市宿から～

今から約200年前の人々の暮らしはどのようなものだったのでしょうか。

博物館常設展「時空街道」には、江戸時代の「四日市宿」が原寸大で再現されています。室町時代に東海道と千草街道が交わるところに開かれた四日の市は、江戸時代には旅人の往来を支える東海道の宿場としてにぎわうようになりました。

一般的に、宿場は旅人のための施設

リニューアルした博物館・プラネタリウムで、私たちのまちや、私たち自身の未来について考え、このまちや自分自身を再発見する旅に出掛けましょう。

設と思われがちですが、元々は幕府の情報伝達機関である問屋場を中心に形づくられ、後に旅人をもてなす役目も担うようになりました。旅人は旅籠に泊まり、道中で餅やまんじゅうを食べ、旅を続けます。茶店の店先にあるかまどは、湯茶を沸かし、餅やまんじゅうをふかすのに使われていました。

「時空街道」には、弥生時代の竪穴住居の中心にも炉があり、江戸時代になっても、煙が立ち込める生活はそれほど変わらないことが分かります。

1,500年以上の時をかけて、少しずつ変化していた暮らしは、明治以降、特に戦後に急激な変化を遂げました。その中で、私たちのまちが何を経験してきたのか、「時空街道」と「四日市公害と環境未来館」で考えてみてはいかがでしょうか。



問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

未来を拓く 子育て支援

第6回

～ネット・ちょっと・ほっと～

スマートフォンなど、インターネットに接続できる機器は、日常生活に欠かせなくなってきましたが、その使い方には課題もあります。

❖青少年の実情は

警察庁の発表によると、平成26年の一年間に出会い系以外の交流サイトを通じて性犯罪などの被害に遭った青少年は過去最高の1,421人で、その9割以上がフィルタリングを設

妊娠から出産、そして乳幼児から青少年に至るまでの、子育てに関する情報や支援について紹介します。

定していませんでした。三重県では昨年、青少年健全育成条例を一部改正し、青少年がスマートフォンなどを利用する場合にはフィルタリングを設定するよう、実質義務化（保護者の申し出により、設定しないことを選択できる）しました。しかし、三重県の調査では、契約時のフィルタリング利用率は59.1%にとどまっており、まだまだ理解が進んでいないようです。

❖フィルタリング＝ 命を守るためのもの

インターネットを利用する際、有害情報が含まれているサイトをブ



ックし、子どもたちを犯罪被害から守ってくれるものがフィルタリングなのです。

青少年だけでなく、大人も正しい知識を持ち、家族や友人とルールを作ることが、より安全・安心にインターネットを利用できることにつながります。

インターネットに接続できる機器のことを、ちょっと家族で話し合ってみませんか。そして、ほっとできる家族の関係を築いていきませんか。

問い合わせ先

こども未来課 青少年育成室

(☎354-8247 FAX354-8061)

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地／近鉄四日市、生桑（駐車場有）

片道2,550円、往復4,100円（小児半額）

要予約059-229-5555（9:00～18:00）

毎日
大阪4往復
京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地／新正（駐車場有）、近鉄四日市、

都ホテル、生桑（駐車場有）、東芝、垂坂（駐車場有）

片道1,500円（小児半額）

毎日10往復



■お問い合わせ

Mie Kotsu

三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059) 323-0808

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。